

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】令和 2 年 8 月 13 日 (2020.8.13)

【公開番号】特開 2018-183269 (P2018-183269A)
 【公開日】平成 30 年 11 月 22 日 (2018.11.22)
 【年通号数】公開・登録公報 2018-045
 【出願番号】特願 2017-85207 (P2017-85207)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 2 D

A 6 3 F 5/04 5 1 2 Z

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 7 月 3 日 (2020.7.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技を行うことが可能な遊技機であって、
 遊技機の前面を開放状態または閉鎖状態にすることが可能な開閉部材と、
遊技の演出に用いられ、遊技者が操作可能な操作手段と、
前記操作手段の態様を制御する態様制御手段と、
前記開閉部材が開放状態である旨を報知する開放報知を行う開放報知手段とを備え、
 前記操作手段への操作を受け付ける有効状態と前記操作手段への操作を受け付けない無効状態とがあり、

前記開放報知手段は、前記開閉部材が開放状態であるときに前記開放報知を行うとともに、当該開閉部材が開放状態から閉鎖状態になった後、所定期間に亘って当該開放報知を継続し、当該所定期間が経過した後、当該開放報知を終了し、

前記態様制御手段は、

前記有効状態でありかつ前記開閉部材が閉鎖状態であるときに前記操作手段の態様を第 1 態様に制御可能であり、

前記有効状態でありかつ前記開閉部材が開放状態であるときに、前記操作手段の態様を第 2 態様に制御し、当該開閉部材が開放状態から閉鎖状態になった後、前記開放報知が行われている前記所定期間に亘って当該操作手段の態様を当該第 2 態様に維持するよう制御し、当該所定期間が経過した後、当該操作手段の態様を第 1 態様に制御する、遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

(A) 遊技を行うことが可能な遊技機であって、

遊技機の前面を開放状態または閉鎖状態にすることが可能な開閉部材と、

遊技の演出に用いられ、遊技者が操作可能な操作手段と、

前記操作手段の態様を制御する態様制御手段と、

前記開閉部材が開放状態である旨を報知する開放報知を行う開放報知手段とを備え、

前記操作手段への操作を受け付ける有効状態と前記操作手段への操作を受け付けない無効状態とがあり、

前記開放報知手段は、前記開閉部材が開放状態であるときに前記開放報知を行うとともに、当該開閉部材が開放状態から閉鎖状態になった後、所定期間に亘って当該開放報知を継続し、当該所定期間が経過した後、当該開放報知を終了し、

前記態様制御手段は、

前記有効状態でありかつ前記開閉部材が閉鎖状態であるときに前記操作手段の態様を第 1 態様に制御可能であり、

前記有効状態でありかつ前記開閉部材が開放状態であるときに、前記操作手段の態様を第 2 態様に制御し、当該開閉部材が開放状態から閉鎖状態になった後、前記開放報知が行われている前記所定期間に亘って当該操作手段の態様を当該第 2 態様に維持するように制御し、当該所定期間が経過した後、当該操作手段の態様を第 1 態様に制御する。

(1) 遊技を行うことが可能な遊技機 (スロットマシン 1 、パチンコ遊技機) であって、

遊技機の前面を開放状態または閉鎖状態にすることが可能な開閉部材 (前面扉 1 b) と

、

遊技者が操作可能な操作手段 (ストップスイッチ 8 L , 8 C , 8 R 、プッシュボタン) と、

前記操作手段の態様を制御する態様制御手段 (B E T スイッチ有効 L E D 6 a やストップスイッチ有効 L E D 5 7 L , 5 7 C , 5 7 R などの点灯態様を制御するサブ制御部 9 1) とを備え、

前記操作手段への操作を受け付ける有効状態 (停止操作有効状態) と前記操作手段への操作を受け付けない無効状態 (停止操作無効状態) とがあり、

前記態様制御手段は、

前記無効状態であるときに、前記操作手段の態様を第 1 態様 (消灯態様) にし、

前記有効状態でありかつ前記閉鎖状態であるときに、前記操作手段の態様を第 2 態様 (点灯態様) にし、

前記有効状態でありかつ前記開放状態であるときに、前記操作手段の態様を前記第 1 態様にする (図 3 4 のタイミング t 3 からタイミング t 4 において、前面扉 1 b が開放しているときに、停止操作有効状態であるものの、ストップスイッチ有効 L E D は消灯している) 。